

地域とともに

お問い合わせは
国土交通省
東北地方整備局
三陸国道事務所
地域づくり相談室まで

三陸国道

がんばろう！東北

〒027-0029
宮古市藤の川4の1
tel 0193-62-1711
fax 0193-71-1734

三陸国道事務所のホームページ及びさんこく携帯サイトは

三陸国道  で検索出来ます。



宮古市立津軽石中学校 2・3年生 20名が石峠Ⅱ遺跡で発掘体験

三陸沿岸道路「山田宮古道路（山田～宮古南）」は、震災復興のリーディングプロジェクトとして、平成29年度の開通を目指し、従来にないスピードで工事を進めています。また、埋蔵文化財を記録として保存するために工事着手前に必要な発掘調査についても、岩手県教育委員会や埋蔵文化財センターのご協力により急ピッチで進められています。このたび、宮古市立津軽石中学校の総合学習の一環として、公共財団法人 岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センターと共同で、平成26年7月1日（火）に中学2・3年生20名及び教職員2名の皆さんを対象に、石峠Ⅱ遺跡において発掘体験会を開催しました。



▲石峠Ⅱ遺跡（9,698㎡）では、縄文時代中期の竪穴住居跡や落し穴などが検出されています

ひとくちメモ・・・三陸沿岸道路 山田宮古道路（山田～宮古南）

三陸沿岸道路 山田宮古道路（山田～宮古南）は、山田町山田から宮古市金浜を結ぶ約14kmの自動車専用道路です。

現道の線形不良区間、津波浸水区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により主要港湾（釜石港）へのアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。平成29年度の開通を目指します。

発掘体験会の様子



▲三陸国道事務所の担当者が山田宮古道路の概要や整備効果を説明



▲実際に遺跡の発掘を体験してみましょう
埋蔵文化財センターの方が注意点を説明



▲土器などを傷つけないよう、スコップや竹へらで丁寧に土を削っていきます



▲縄文式土器のかけらを発掘！
4000年の歴史に触れた瞬間です



▲みんな一生懸命発掘作業を体験し、土器などが出てくるたびに笑顔を見せていました

参加した生徒の皆さんからは、
「土器を掘る大変さや土器の貴重さがよくわかりました」
などの感想をいただきました。
どうもありがとうございました。

三陸国道事務所では、地域の小中学校が行う「総合的な学習の時間」の授業に対し、より実践的な学習ができるよう、現場見学や各種施設の見学会、出張出前講座などを通じた協力を行っています。

くわしくは、
三陸国道事務所 地域づくり相談室
0193-71-1711 までお気軽に。